



# 南関中スピリッツ

「自分の限界に挑戦！アクティブ南関中」

R4南関中学校学校便り

自主 創造 友愛

NO. 7 (文責 永杉尚久)

## 中体連推戴式

### 「限界に挑戦、その先に見える新しい自分に会いに行こう！！」

6月23日体育館で全校生徒が揃って25日～26日にかけて行われる玉名荒尾中学校総合体育大会(中体連大会)の推戴式を行いました。その中で、選手の皆さんに3つの応援メッセージをおくりました。

#### 1 あきらめない強い心でやりきる

勝負は時の運ですが、自分の力を出し切るか、やりきれぬかどうかは自分の心が決めます。勝っていても気を緩めない、負けていても投げ出さない。強い心でやりきって欲しいと思います。

#### 2 感謝の心を忘れない

中体連の舞台に立つことは、自分の頑張りと一緒にこれまで一緒に練習してきた仲間、指導していただいた先生やコーチ、応援してくれる家族、大会を支える関係者の方々、そして対戦する相手があつてこそ成り立ちます。感謝の気持ちを持ってプレーしてください。

#### 3 南関中の代表として南関中の風を起こす

選手の皆さんは、南関中の代表です。学校の仲間や先生方、家族の皆さんがみんなの背中を押しています。大会当日、プレーや行動で南関中の爽やかな風を会場に起こしてください。



キャプテンからの決意の言葉



生徒代表より激励の言葉

推戴式では、それぞれの部活動よりキャプテンが中体連の目標や大会に臨む意気込みを発表してくれました。特に3年生は、中学校生活最後の大会になるという思いが込められていました。

明日からの天気が心配ですが、それぞれのコンディションを万全に整えて力を発揮してくれることを心より祈っています。ファイト南関中！！

## 今日の論語

子曰く、

「行くに徑こみちに由よらず。」と。

先生は言われた、

「進む時は、近道や裏道(小道)を考えず、正しい道(大通り)を正々堂々といくことだ。」と。

人は得てして楽な道を選ぶうとする時があります。私も伝えるべき連絡事項を他の用事と重なって面倒になり「言わなくても分かっているだろう。」と勝手に判断して伝達せず、結局混乱を来して謝って回る事態を経験しました。「急がば回れ」やらなければならぬことは、きちんとやっていくことが最善の道だとその時痛切に学びました。

## 通学路は、危なくありませんか？

梅雨の時期に入り、雨降り時には視界が悪く路面も濡れて滑りやすく、危険度が増しています。大きな事故が起きないか心配しているところです。先日、1年生に通学路の危険箇所を尋ねてもらいました。皆さんで共有し、事故防止に繋がりたいと思います。この他にも通常は心配なくても、大雨の時は冠水するなど、天候によって大きく変化する通学路もあるかと思えます。お気付きがありましたら、学校にお知らせください。

(二小校区)

○二小前から県道へ通じる道幅が狭い。

○農面道路の草が茂っている。

(三小校区)

○三小から野菜畑の間の道が狭い。

(四小校区)

○県道3号線(上坂下一宮尾) 二小と四小の境目付近は歩道がなくカーブが多い。

